

## 2. 自主事業

### 1) 情報収集・提供

#### ① ニュースレター(市民活動フォーラムみのおニュースレター)



- ◆回数 2回(Vol.1、Vol.2)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 B5版6ページ
- ◆配布先 市民活動フォーラムみのお会員、各地NPO支援センター、関係団体、カフェなど店舗(2015年5月現在12店舗)、他にも設置を依頼している。

	発行	主な内容
Vol.1	9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特集「自宅から地域へ～開くことで生まれる、多様で豊かなコミュニティ～」</li> <li>●事業告知(学生ソーシャル広報チーム“promo”ほか)</li> <li>●まちのニュースと事業報告(子どもたちがお好み焼きづくり体験ほか)</li> <li>●その他(活動報告一覧、広告)</li> </ul>
Vol.2	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特集「認知症の家族を抱えた「その悩み」、認知症介護のプロに相談してみませんか？」</li> <li>●事業告知(学生ソーシャル広報チーム“promo”ほか)</li> <li>●事業報告(チャリティイベント、アーティスト展ほか)</li> <li>●その他(活動報告一覧、広告)</li> </ul>

#### ② メールニュース(かわら版)

- ◆回数 23回(287号～310号)
- ◆送信数 Eメール 115件 ファックス 3件
- ◆内容 フォーラムみのおが関係する事業、団体会員の事業、助成金情報など

会員に対し、Eメールまたはファックスでニュースを定期的(原則的に第1・第3水曜日)に配信。

#### ③ ホームページ管理運営



フォーラムみのおとしてホームページを運営し、随時更新を行った。トップページでは、みのお市民活動センター事業も含め、フォーラムみのおとして主催・共催する事業、事務局を担う事業等の広報を行い、また別ページで報告書、決算書類等組織情報を公開した。

## 2) 団体の運営・活動に関する連絡、相談、啓発、支援

### ① 活動支援事業

#### I. みのおチャリティタウンプロジェクト



寄附付き商品の一例。  
手づくりスイーツ一品につき50円  
が寄附になる。



微力ながら少しでも箕面の町  
を良く出来ればと思い参加  
しました。これからも応援して  
いきます。(提携店舗:パティスリ  
ーワイスティール)

- ◆実施期間 10月1日(水)～12月25日(木)
- ◆場 所 箕面市内提携店舗 20 店舗(飲食店、雑貨店、ヘアサロン等)+4 イベント
- ◆参加人数 のべ 4,468 人
- ◆寄附総額 128,996 円
- ◆内 容 実施期間中、提携店舗で食事や買い物をする  
と、売上の一部がNPOへの寄附になるという仕  
組み。寄附先は、プロジェクト参加NPO(7 団体)  
の中から参加者(購入者)がその場で選ぶ。もし  
くは 7 団体へ均等配分。また、今年度は、参加  
費の一部がNPOへの寄附になるチャリティイベ  
ント、クラウドファンディングサイト「キッカケ」の協  
力を得て実施したクラウドファンディング、市民活  
動センターでのサテライトショップ設置など、いく  
つか新しい試みを行った。

#### ◆今年度の成果と課題

- 新規の提携店舗が 7 店舗増え、さらにサテライトショップ、イ  
ベント、クラウドファンディングによって、気軽に地域のNPOを  
応援する多様な機会を創出することができました。ただ、単  
発の寄附付き商品購入者から、いかに継続的な支援者に  
ステップアップしてもらうかが今後の課題です。

#### II. 活動・情報の交流会等の支援

##### A) かやの中央まち育て交流会

かやの中央のにぎわい創出を目的に、かやの中央を流れる千里川の美化活動と河川敷を利用した芋煮会、夏のまんどろ火祭りなどを開催している。地域住民、NPO、行政、みのおキューズモール関連の企業が連携して、月 1 回の交流会を開いている。



[交流会] 毎月第 2 金曜日 19:00～20:00(会場:市民活動センター)

[活動日] 毎月第 2 日曜日 午前中(場所:千里川河川敷)

[芋煮会開催] ◆日 時 10月26日(日)10:00～15:30

◆会 場 かやの広場横の千里川河川敷

※山とみどりの市民イベントと同時開催

## B) 第11回まんどろ火祭り ※公益信託「みのお山麓保全ファンド」助成事業



かやの中央を流れる千里川河川敷において、地域の子どもと大人たちが、提灯行列やたいまつ行列を行なう伝統行事を復活させたもの。地域住民、企業、行政とNPOが連携してかやの中央のまち育てを図るこの催しに、フォーラムみのおは事務局として参加している。2014年度は残念ながら台風のために中止となった。



8/3 たいまつ作り

### たいまつ作り(たいまつ 45本を作成)

- ◆日時 8月3日(日)8:00~10:00  
(会場:かやの中央駐車場)
- ◆参加者 かやの中央まち育て交流会スタッフ8人、  
ボランティアスタッフ(フォーラムみのおBGC)4人、  
行列参加者20人

## III. 活動支援講座の開催

### A) NPO事務力アップセミナー+検定



- ◆日時 《セミナー+検定》  
〈南大阪〉11月14日(金)10:00~16:30  
〈北大阪〉11月15日(土)10:00~16:30  
《検定のみ》  
〈南大阪〉11月22日(土)10:00~11:30  
〈北大阪〉11月22日(土)18:00~19:30
- ◆場所 〈南大阪〉堺市総合福祉会館 第1会議室・研修室  
〈北大阪〉みのお市民活動センター 会議室
- ◆講師 加藤 彰子さん(特定非営利活動法人岡山NPOセンター  
NPO事務支援センター センター長)
- ◆参加者 《セミナー+検定》〈南大阪〉30名 〈北大阪〉6名  
《セミナーのみ》 〈南大阪〉10名 〈北大阪〉3名  
《検定のみ》 〈北大阪〉1名  
《検定再受験》 〈北大阪〉2名
- ◆主催者 特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお  
特定非営利活動法人SEIN  
特定非営利活動法人岡山NPOセンター
- ◆後援 箕面市、堺市



上:チラシ

中:セミナーの様子

下:講師の加藤さん



《内容》

NPO法人の事務局スタッフに求められるNPO法人運営の基礎知識等を検定という形で岡山NPOセンターがまとめた「NPO事務力検定」について、堺のNPO中間支援組織であるNPO法人SEINと共に大阪での初開催を行った。また検定の実施に合わせてセミナーも実施した。

これらは、NPO法人スタッフに向けて事務力アップに関する啓発とスキルアップの支援を行うとともに、協働のパートナーとしての市民、NPO、行政、企業等からNPOへの社会的信頼性向上につなげることをねらったものである。

開催の結果、箕面での参加者は少なめではあったものの、大阪北会場(箕面)と南会場(堺)を合わせて参加者目標22名に対し、のべ52名の参加を得ることができた。また他地域のNPO中間支援組織と協働で事業実施することで、従来の情報交換・交流よりも一歩進んだ連携を行うことができた。

## B) プレゼン講座フォローアップ勉強会



- ◆日時 11月5日(水)19:00~21:00
- ◆会場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆参加者 4人
- ◆講師 永田千砂さん(「障害者とともに」を考える企画グループ ちまちま工房代表)

《内容》

スキルアップ講座のプレゼン講座で学んだことをよりよく身につけるために、実践をまじえてプレゼンについて学んだ。

## ① 運営支援委託事業

### I. 山とみどりの市民イベント(箕面市より受託)



ふれあいパーク(かやの広場)

#### 「みどり生き生き みのお生き生き 体験フェア」

日時:(パネル展)10月21日(火)~26日(日)

(イベント)10月26日(日)10:30~15:30

会場:ふれあいパーク(かやの広場)及びみのお市民活動センター

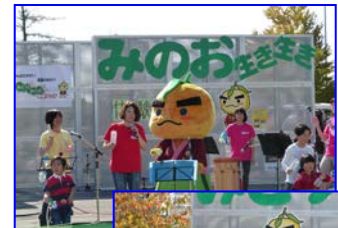
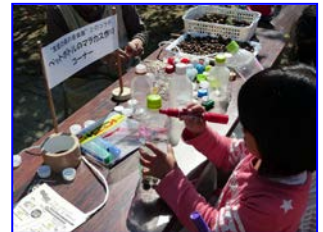
来場者:約3,200人(期間中来場者総数)

2008年度より実施しているイベント。山麓保全・河川や公園の美化・自然保護等の活動を行っている市民やNPOで実行委員会を構成し、行政と連携しながら実施した。

#### 〔ふれあいパーク(かやの広場)会場〕

- 工作・体験コーナー
- 山の活動紹介
- 焼き芋コーナー
- わくわくステージ(野外ステージ) 12:00~16:00  
 〈出演〉箕面の森の音楽会実行委員会プロデュース  
 箕面ウインドオーケストラ(吹奏楽)・沖村直樹(ギター)  
 アリルナ(フォルクローレ)・PRESENCE OF MIND(ポップス)  
 箕面の森の音楽隊によるリズム遊び  
 (工作体験で手作り楽器を用いて、会場全体でリズム遊び)
- スタンプラリー 参加者約950人(景品引き換え185人)
- 販売 ゆずコロッケ、ゆずサイダー等箕面にちなんだ物品、花苗等

工作体験(かやの広場)



わくわくステージ

#### 〔市民活動センター会場〕

- 人と自然の共生のための研究フォーラム(参加者:約60人)  
 「箕面の身近な自然を大切にしよう!」  
 基調講演:生物多様性が大切な理由(講師:椿宜高さん)  
 10月26日(日) 16:00~18:30 場所:多目的室



パネル展(みのお市民活動センター)

- パネル展 来場者数約500人  
 (期間中の来館者数合計)



人と自然の共生のための研究フォーラム

主催:山とみどりの市民イベント実行委員会(31団体)、箕面市

〈構成団体〉グリーンファクトリー・みのお、みのおエコクラブ、SWITCH、動物の森を守る会、花壇をつくる会、箕面ビジターセンター自然観察の会、一休さんの自然工作教室、自然とあそぼ グ・チョコキ・パ、林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター、箕面公園管理事務所、メイプルハーツ企業共同体、日本熊森協会北大阪地区、NPO アンテナショップ 箕瀧菜、みのおアジェンダ21の会、NPO法人花とみどりの街づくり・箕面、箕面の森の音楽会実行委員会、箕面の山パトロール隊、杜の会、みのお竹林クラブ、外院の杜クラブ、かやの中央まち育て交流会、みのお里山ふれあいプラットフォーム、しおんじ山の会、みのお山麓保全委員会 森のセラピー、箕面だんだんクラブ、箕面里山工房、大宮寺の森の会、箕面ナチュラルクラブ

〈事務局〉特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお・NPO法人みのお山麓保全委員会

### 3) 市民活動に関する人材育成

#### ① 人材育成

##### I. 出合いの広場事業

2014年度は、NPO情報誌等の紹介を中心に市民活動を紹介してきたが、何かしたい、自分のことで役に立ちたいという方への具体的な場の提供としての広場事業は実施していない。

今後、新たなフレキシブルコーナーでのNPO啓発や活動紹介を積極的に進めて行く予定である。

##### II. サポーターへの対応



人材バンクに登録(サポーター登録)しているサポーター約45人を対象に、サポーター情報の配信や、イベントでのサポーター募集、センターや当会主催のイベント情報などの提供、他団体への人材紹介。また、昨年度の総会にサポーターをご招待し、感謝状を25人に授与した。

##### III. 地域との連携(ボランティア受け入れ等)

###### A) 箕面東高校デュアルシステム受け入れ

箕面東高校のデュアルシステム(職業体験)の受け入れとして、2007年から実施しているが、2014年度は、前半で10月の2日間受け入れを行った。主に受付業務を体験してもらった。

◆期間 10月15日(水)、22日(水)の2日間

##### IV. 高校啓発事業(通年)

出講:須貝昭子

箕面東高校の「ワールド」(選択授業)の一つである「社会福祉入門」へ、通年(前期・後期)で週1回出講。学校とのネットワークの構築や、生徒へのNPO啓発を目的として、さまざまな分野のNPOを招いて活動紹介をしてきた。また、2010年から開催している箕面東高校展を、今年度も11月23日から29日まで、市民活動センターフレキシブルコーナーで開催し、さまざまな方に学校紹介をする機会ができた。

【活動の紹介をしていただいた団体】(5団体、個人3組)

みのおアジェンダ21の会、トウマイニ・ニューバーニ、箕川・水とみどりの会、ナルクみのお、CAPぐるーぷ・ひとつぶのたね  
地域ボランティア活動:後藤弘友さん、比護まやさん、小松美香さん

## V. 学生会員対象の講座とフィールドワーク等の研修

### A) 学生ソーシャル広報チーム“promo”

市民活動フォーラムみのおの会員となった学生会員とともに広報チームを立ち上げ、NPOで活躍する人物へのインタビューやボランティアの現場体験を記事にして、学生や若い人向けに発信した。広報や取材、文章のスキルは、第一線で活躍する方にお教えいただいた。

- ◆参加人数 7人…箕面市内外から多様な大学、学部から7人のメンバーが集まった。
- ◆発行物 7月と1月にフリーペーパーを1000部発行し、近隣の大学や、大学生・若者が集まりそうな公共施設等に設置した。また、フェイスブックページ、ブログ、ツイッターを立ち上げ、活動のプロセスや、フリーペーパーのPDFデータを発信・公開した。
- ◆成果 コンセプト…取材先選定からデザインまで学生メンバーが主体で議論し、その中でNPOやソーシャルな活動に対する理解が深まっていった。また、学生ならではの視点で、NPO関係者のライフストーリーや想いをインタビュー・発信することができていた。

## VI. その他講師等出講(単発のもの)

日	内容	会場	出講者
6月2日(月)	市民社会講座	大阪大学豊中キャンパス	松木
7月11日(金)	Facebook講座	吹田市民公益活動センター	有光
8月4日(月)	Facebook講座	みのお市民活動センター	有光
9月10日(水)	西小子ども会 楽々フォーラム	西小コミュニティセンター(星座の家)	須貝
10月17日(金)	まちなかのみどり助成金審査会	箕面市役所	須貝
11月4日(火)	ふれあいファンド審査会	ひらかたNPOセンター	須貝
1月18日(日)	翔塾第1回「やってみよう! 社会のためにできること」	東大阪市立男女共同参画センター(イコーラム)	松木
1月30日(金)	人権セミナー	箕面市役所別館	須貝
2月12日(木)	補助金活用講座	河内長野市るーぷらざ	須貝
2月24日(火)	会計決算講座	みのお市民活動センター	須貝
3月26日(木)	まちなかのみどり助成金審査会	箕面市役所	須貝

## 4) 市民活動を促進するための社会的な環境の整備

### ① 団体との連携

箕面市内の市民活動団体、行政等関係機関が多数関わる実行委員会に参加し、イベントの企画・実施を通じて団体との連携を図った。

#### I. ボランティアフェスタ「いきいきまつり」(ボランティアセンター運営委員会兼務)

2014年度は、ライフプラザ(箕面市総合福祉センター)を会場にして開催した。団体のパネル展示と販売、パフォーマンス、活動体験等を行った。また、新崎国広さん(大阪教育大学准教授)の講演会「ボランティア活動でつながる楽しさ地域の力」も開催された。



- ◆実施日 3月14日(土)10:00~16:00
- ◆会場 箕面市立総合保健福祉センター「ライフプラザ」  
2階、1階、中庭

#### II. 「かやの“お宝”人権まつり」

2014年度はチャリティタウンプロジェクトのPRおよび寄附啓発を目的にブース出展。

提携店舗であるフェアトレード雑貨エスパーロ、DONUTS DEPT、mother's kitchen tomarigi、Café Paletteに出店依頼し、寄附付き商品(当日限定品)を販売した。寄附先団体からは、ひとつぶのたねと箕面おやこ劇場がサポートで参加。第二中学校1年生のボランティアの協力もあり、に



ぎやかなブースになった。地域の人たちと直接お話することができ、NPOの活動や寄附への理解につながられた。団体や提携店舗との交流もでき、理解、協力が徐々に広がっている。

当日は、あいにくの雨で会場は体育館になったが、ゆっくりブースを楽しむ参加者が多かった。

- ◆実施日 11月1日(土)10:00~16:00
- ◆会場 らいとぴあ 21、萱野保育所、いこいの家

#### III. 「みのお市民人権フォーラム」

2014年度は、『いっさいの差別を許さないために話す、語る、伝える、分かち合う』をテーマに、全体会と6つの分科会が実施された。市民活動フォーラムみのおは、第1分科会(地方自治)「東日本大震災を記憶し、語り続けるために」の企画に参加、パネルディスカッションを行った。

- ◆開催日 12月6日(土)(全体会・分科会)、7日(日)(分科会)
- ◆会場 グリーンホール、らいとぴあ 21、萱野小学校、みのお市民活動センター



#### IV. SAVE JAPANプロジェクト「ホテルの不思議を知ろう！！ホテルスポット散策！」

全国各地の環境団体×各地のNPO支援センター×日本NPOセンター、損保ジャパン、日本興亜損保が協働で実施しているSAVEJAPANプロジェクトが箕面でも実施されるにあたり(実施団体：箕面ホテルを守る会)、フォーラムは協力団体として参画。当日は豊中や箕面で環境保護活動に取り組む人の話をお聞きし、参加者は地域社会と生物の関わりや、保全の意義を学んだ。

- ◆日 時 11月16日(日)8:30～12:30
- ◆場 所 とよなか四季彩園→箕面瀧道周辺→箕面文化・交流センター
- ◆参加人数 11人

### ② ネットワーク構築

#### I. 「もっとネット会議」の開催

市内のボランティア・市民活動の活性化と、多くの市民がボランティア活動に関わる機会を作ることを目的に、2002年に発足。発足以来、年数を重ねて一定程度ネットワークが築けていることから2011年度に「もっとネット」のあり方を見直し、特にネットワークを活かした行動を取る必要がある際には別途「この指とまれ」方式でプロジェクトを立ち上げることにした。通常のもっとネット会議は情報共有の集まりという位置づけに加え、2014年度は防災に関連した連携のあり方を検討することも視野に入れた会議を4回開催した。

《構成団体》(特活)市民活動フォーラムみのお(主幹)、(社)箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、(公財)箕面市国際交流協会、NPO法人みのお山麓保全委員会、(公財)箕面市メイプル文化財団、タッキー816みのおエフエム ※進行役・記録・会場提供は持ち回りで担当

日	場 所	内 容	担 当
6月3日(火)	みのお市民活動センター	1) 2014年度事業について 2) その他	市民活動フォーラムみのお
9月30日(火)	山麓保全委員会事務所(サンプラザ)	1) NPO実態調査について 2) 今後のもっとネット会議について 3) 防災の協働について	山麓保全委員会
11月25日(火)	箕面市役所特別会議室	1) 箕面市災害対策の説明 2) NPO実態調査について	箕面市国際交流協会
3月24日(火)	社協ボランティアセンター	1) 来年度事業について 2) 各団体からの情報	社協ボランティアセンター

#### II. 市民芸術祭実行委員会の参加

脚本、出演者、広報物、舞台衣装等の製作など、ほとんどを箕面市民による手作りの舞台として、箕面市メイプル文化財団主催による「箕面芸術祭」の組織委員会に、NPO中間支援組織として参画している。2014年度は、第10回の記念公演「不思議の国のアリス」を開催した。

※詳細は、3. その他 →1)他団体・組織との連携 ②委員会参画→Ⅲメイプル文化財団で紹介

#### III. 企業・大学との連携

2014年度は自主事業としての実施は行わず、センター事業の一環としてスキルアップ講座を大阪大学で開催し、また日蘭学生会議(学生団体)や大阪大学外国語学部とセミナー等を共催した。

## 5) その他の自主事業

### ① 来館啓発及び表現活動の場の提供

#### I. ほっとコンサート

[目的] みのお市民活動センターの周知と賑わいづくり、市民グループの発表と交流の場の提供。

[広報] もみじだより、掲示板、箕面片岡邸前、タッキー816 みのおFM、各公共施設

[企画] 実行委員会を設け、各施設などで活動している団体やプロのミュージシャンに協力してもらい、ほっとで、心地よい音楽コンサートを企画。出演者を通して市民活動に興味を持ってもらう。市民活動の啓発。ドネーション(協力金)の啓発。東日本大震災災害ボランティアNPO支援金の募金活動。

[サポーター] 7人

	日時	内容	出演者	参加人数 ドネーション
Vol.30	6月8日(日) 14:00~15:30	音楽で雨やどり	宮野柚里 箕面ギターアンサンブル Take4 MOCHI MOCHI	約 85人 15,000円
Vol.31	10月5日(日) 14:00~15:30	秋のメロディー	箕面弦楽四重奏団 芳沢あきこ あいあいほくせつバンド	約 60人 15,000円
Vol.32	12月23日(火・祝) 14:00~15:30	クリスマスコンサート	聖母被昇天学院中学校高等学校 ハンドベルクワイア & 聖歌隊 聖母被昇天学院小学校 コーラス クラブ 山崎ファミリー/オカリナ シエナ	約 120人 18,850円
Vol.33	2月8日(日) 14:00~15:30	ヴァレンタイン・ジャズ ライブ	Fantastic Oka Band 佐藤憲一郎	約 70人 16,220円

#### 《各回の概要》



## II. 箕面在住アーティスト展

- [目的] みのお市民活動センターの周知と賑わいづくり、箕面市に在住するアーティストの発掘と紹介の場。
- [広報] もみじだより、箕面市Webサイト、タッキー816 みのおFM、各公共施設
- [企画] 市民活動のネットワークから、アーティストを発掘し、紹介する。

### 《各回の概要》

日時	内容	アーティスト
8月23日(土)～31日(日)	抒情画と絵本の世界	いしまゆみ
12月13日(土)～26日(金)	片岡 満 油彩遺作展	片岡 満



## III. アートの広場



日時	1月11日(日)～20日(火)
アーティスト	田中盛夫/箕面の四季写真展

## ② 中間支援組織の研修

### I. KNN(関西NPO支援センターネットワーク)への参加

関西NPO支援センターネットワーク(以下KNN)は、府内各所で立ち上がり始めた支援センタースタッフが集まり 2001 年度に始まった「市民活動センターを担う市民を励まし合おう会」を前身に、センター運営に共通する課題を共有し、その強みを活かした検証作業や課題解決をめざすネットワークとして 2006 年度に発足した。現在、主に関西圏の 25 団体が加入。

運営の方針等を決める世話人会(枚方、豊中、箕面、事務局の大阪ボランティア協会)もメンバーを一新し、今後のKNNの次のステップを考える 1 年になった。

新たな世話人会メンバー:吹田、川西に決定。事務局は大阪ボランティア協会が留任。

定例会は、スタッフ研修の位置付けで、1 月 8 日吹田ラコルタで開催された。

### II. スタッフ研修

2014 年度は、KNNのネットワークを活かし、NPO法人SEINと協働事業を企画。同時に専従スタッフの研修と位置付け、セミナーの受講と検定を行い、専従スタッフ全員が合格した。

また、2 月には担当課の市民活動促進課とともにNPO法人岡山NPOセンターを視察した。

現在調査研究事業で実施している実態調査の今後の活用や、協働のあり方など、先駆的な岡山に学んだ。当日は、当法人の理事である太刀掛俊之さん(岡山大学学生支援センター准教授)も参加し、学生の連携を深める機会になった。

日	場所	内容
11 月 14 日(金)	堺市総合福祉会館	NPO法人事務力アップセミナー & 検定
11 月 15 日(土)	みのお市民活動センター	NPO法人事務力アップセミナー & 検定
1 月 8 日(木)	吹田ラコルタ	講演会『ネットワークの原点確認と「市民社会」や「公共」について考える』 講師:久隆浩さん(近畿大学工学部教授) KNN加盟団体間の情報交流
2 月 26 日(木)	岡山NPOセンター	岡山における協働の事例紹介、地域課題の取り組みのあり方、ESD推進の状況等

### III. 中間支援ネットワーク

#### A) 豊能ブロック研修「豊能地区の事例から学ぶ みんなで取り組む協働のまちづくり」



- ◆日 時 2月13日(金) 13:30～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆参加者 52人
- 〈コーディネーター〉稲場圭信さん  
(大阪大学大学院人間科学研究科准教授)

##### 《第1部》 協働事例の報告

- (1) 千里ニュータウン地域情報の「蓄積・編集・発信システム開発事業(豊中市)  
〈発表者〉千里グッズの会 太田博一さん
- (2) 共に補い、取り組む「いのちの輝き響き合うくらしのそばの森づくりまちづくり」(池田市)  
〈発表者〉佐築山グリーンエコー代表 中川勝弘さん
- (3) 地域通貨で切り拓くこどもの未来の可能性(箕面市)  
〈発表者〉(特活)暮らしづくりネットワーク北芝 松村幸裕子さん
- (4) 里山景観と地域資源を活かした、花折街道沿道の魅力向上事業(豊能町)  
〈発表者〉吉川自治会長 向井勝さん、なでしこグループ

##### 《第2部》 グループワーク

協働事例報告を踏まえつつ、行政とNPOと地域の協働の可能性について話し合う。

#### B) シンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり」

少子高齢化等の社会課題が問題視される中、多様な主体が地域で関わる“地域協働”の取り組みが増えている。地域社会を支えてきた自治会などの地縁とテーマ型で取り組んでいるNPOなどの地縁団体、さらには行政や企業など、それぞれの特徴を活かした地域への関わりがこれからのまちづくりにどう影響するのかを、KNN北摂のネットワークで手をつないだ吹田市立市民公益活動センター、高槻市市民公益活動サポートセンター、そして市民活動フォーラムみのおが協働で企画開催した。

総括的なシンポジウムの前段として、3 地域でそれぞれワークショップを開き、シンポジウムへの課題を提供し、特徴的な事例を紹介して、それぞれの立場からのシンポジウムになった。

##### 《シンポジウムに向けた箕面でのワークショップ》



- ◆日 時 2月19日(木) 10:00～12:00
- ◆会 場 さんかくひろば(NPO法人箕面市障害者の生活と労働推進協議会 地域交流センター)
- ◆参加者 7人



《内容》

箕面小と中小校区にまたがるさんかくひろばで、NPOとして自治会に加入した経緯や、箕面小校区の自治会の現状、住民としての地域の様子、地域での学習支援の現状など、ざっくばらんな意見交流を行い、シンポジウムへの課題提供と現状の課題などをまとめた。

《シンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり ～中間支援センターからの提言～」》



◆日 時 2月22日(日) 13:30～16:00

◆会 場 吹田市立市民公益活動センター(ラコルタ)

◆参加者 50人

〈コーディネーター〉寺川政司さん(近畿大学建築学部建築学科准教授、CASEまちづくり研究所顧問)

《内容》 3市のワークショップの報告の後、3つのまちづくりの事例を紹介。

会場からの意見を含めて、寺川さんのコーディネートでシンポジウムを開催した。

(5) 暮らしづくりネットワーク北芝の地域に密着した取り組み(箕面市)

〈発表者〉(特活)暮らしづくりネットワーク北芝 事務局長 池谷啓介さん

(6) 青山台公団連合自治会の企業との取り組み(吹田市)

〈発表者〉青山台連合自治会 会長 柳田康人さん

(7) 行政の取り組み(八尾市)

〈発表者〉八尾市人権文化ふれあい部 次長 吉川貴代さん

IV. 大阪府社会起業家中間支援プラットフォーム

大阪府下の中間支援団体どうしの情報交換や意見交流の機会となった。今後は、定例の連絡会は休止し、大阪府からの要請があった際に情報・意見交換などを行うこととなった。

《連絡会》

回	日時	場所	内容
1	9月16日(火) 10:00～12:00	大阪府庁 新別館北館	1.今年度の活動について 2.その他

〈連絡会構成団体〉認定NPO法人大阪NPOセンター、(社福)大阪ボランティア協会、(特活)おおさか元気ネットワーク、阪南市商工会、(特活)ひらかた市民活動支援センター、(特活)市民活動フォーラムみのお (以上6団体)

### ③ 東日本大震災復興支援活動

2011年3月11日の東日本大震災を受け、市民から様々な被災者・被災地支援の発意があった。フォーラムみのおは、そうした市民の思いを受けて復興支援活動を主催・共催した。

#### I. 東日本大震災復興支援イベント ～3.11を忘れない～

東日本大震災発生後、市民活動センターに募金箱を設置し、以前よりネットワークのあるせんだい・みやぎNPOセンターの「東日本復興支援基金『はばたけファンド』」への募金を続けている。

また、昨年同様、ここ数年「ほっとコンサート」への出演でご協力いただいている聖母被昇天学院に協力を依頼し、聖歌隊によるコンサートと生徒の皆さんによる募金活動を行った。聖歌隊の歌を聞こうと、多くの方がセンターの玄関前に集まった。その澄んだ歌声を通して被災地に復興の思いを託すコンサートになった。また毎年大船渡への支援活動をしている三味線グループ「どっこい三味線」のミニライブも、観客と出演者が一体となった楽しいコンサートになった。

館内では、震災からの復興支援活動に取り組んでいる7つの団体によるパネル展示と活動紹介、被災地発信の手づくりの小物などの物販を行った。

また今回もタッキー816 みのおエフエムが玄関前にサテライトを開設。防災ドラマの出演者へのインタビューを通して、被災地への思いを発信してくれた。

#### 【イベント】



〔聖母被昇天学院中学校高等学校聖歌隊・小学校コーラスクラブ「チャリティコンサート」〕



- ◆日 時 3月15日(日)12:30～13:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 玄関前周辺
- ◆当日募金額 83,187円
- ◆参加者 約120人

【パネル展示】〈日程：3月11日(水)～19日(木)〉

- (社) 箕面市社会福祉協議会…宮城県七ヶ浜の復興支援、DVD放映
- わせねでね・気仙沼コミュニティ…気仙沼市仮設住宅と連携した支援、活動紹介
- 手をつなごうコンサート実行委員会…チャリティコンサートの活動紹介と募金先の団体紹介
- タッキー816応援団…防災ラジオドラマを放送
- どっこい三味線…大船渡への支援活動紹介
- 箕面ユネスコ協会…気仙沼への支援活動の紹介と地元の特産品の販売
- ACTION…気仙沼市大島への支援活動

## II. 手をつなごうコンサート

(主催:手をつなごうコンサート実行委員会、共催:(公財)箕面市メイプル文化財団・(特活)市民活動フォーラムみのお)

東日本大震災の復興支援のため、震災直後から、以前に「ほっとコンサート」に出演していただいたRMOのメンバーが中心となり、アーティストに声をかけ仲間が集まり実行委員会形式で開催。フォーラムみのおは、その趣旨に賛同し共催の立場でチャリティコンサートに協力している。

### 《3月実施》

今回は出演団体 15 団体、2 部制で開催した。

募金は全額、福島子どもたちとその家族のための短期保養プログラム「森の休日」の支援のために、山形県の「葉っぱ塾」に送られた。また、4 回目を迎え、これまでの活動紹介をパネル展示して活動の啓発も行った。コンサート開催に先立ち、3.11 復興支援イベントのパネル展(会場:みのお市民活動センター)にも参加した。また葉っぱ塾からご提供いただいた物品の販売も行った。



- ◆日 時 3月29日(日)  
1部:12:00~14:30  
2部:15:30~18:00
- ◆会 場 メイプルホール 小ホール
- ◆参加者数 約 300 人
- ◆寄附総額 148,642 円